

1. 件 名：新規制基準適合性審査への対応状況等について
2. 日 時：令和3年10月8日 14時00分～15時20分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、角谷管理官補佐、建部主任安全審査官、宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（安全技術担当）、他1名

## 5. 要 旨

- (1) 北海道電力株式会社から、新規制基準適合性審査への対応状況等について説明があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は、以下の点を確認し、引き続き審査に適切に対応していくよう北海道電力に求めた。
  - 比較表について、先行プラントとの比較が記載されていない部分があり、先行プラントの審査知見が適切に反映されているのか確認できない資料があること。
  - 先行のプラントの審査資料では、抽出結果だけでなく抽出プロセスについても資料が充実化されているが、泊3号炉のまとめ資料では抽出プロセスが記載されていないこと。
  - 先行プラントとの比較により抽出された評価や添付資料については、追而として年内に提出可能な見込みであること。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日 第36回原子力規制委員会配付資料1）に基づき、対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- ・ 泊発電所3号炉 まとめ資料及び比較表のステータスと追而内容について

以上